

## 安心して住み続けられるまちづくり

### 都市基盤の整備

域公共交通の充実を図るため、地域公共交通再編実施計画を策定します。

道路網の整備については、「道路橋長寿命化修繕計画」に基づき、中川原橋の架け替え工事を継続するとともに、定期点検などを実施し、安全安心な道路交通の確保に取り組みます。

市街地整備については、鹿角花輪駅前広場の整備に向け、実施設計や用地測量などを進めます。

住環境の整備については、毛馬内住宅の整備に向け、基本計画に基づいた造成設計や用地取得の手続きを進めます。

また、民間住宅のリフォームや木造住宅の耐震化に対する支援を継続し、居住環境の向上と市内経済の活性化を図ります。

このほか、市内の一部地域において、ブロードバンドサービスが利用できない箇所があるため、民設民営方式による光通信網整備を支援し、市内の情報通信の利用格差の是正を図ります。

### 水道水の安定供給

小豆沢地区の拡張工事を継続するほか、高屋地区の配水管拡張工事に着手し、上水道未普及地域の解消を図ります。

また、簡易水道事業を上水道事業に経営統合し、効率的な経営体制の構築を図ります。

### 空き家等の適正管理

「空き家等対策協議会」を設立して「空き家等対策計画」の策定を行い、空き家等の適正管理の推進や発生抑制、利活用の促進を図ります。



## 参加と連携を促進するまちづくり

### 地域コミュニティ支援

地域の課題解決に向け、自治会元気づくり応援補助金や自治会コミュニティ再生応援事業を継続するとともに、新たに集落支援員を配置し、集落の課題整理や地域資源の活用など、自治会の主体的な取り組みを支援します。

### 国際交流の推進

姉妹都市であるショプロン市との交流発展に向け、2020年東京オリンピック・パラリンピック大会において、本市がハンガリー国のホストタウンとして登録されるよう準備を進め、平成30年度以降の交流の深化につなげます。



ショプロンとの交流をさらに充実

### 移住と定住の促進

移住希望者に寄り添った対応やメディア等を積極的に活用した情報発信が奏功し、移住者が増えてきており、引き続き、相談窓口の機能強化とともに定住に向けた支援制度を拡充し、移住から定住まで切れ目のない支援を進めます。



移住ツアーで本市の魅力を感じ

全文はホームページで公開しています。

<http://www.city.kazuno.akita.jp/>

## 豊かな心と文化を育むまちづくり

### 教育執行方針

### 学校教育の充実

児童生徒が興味関心を抱く魅力ある指導方法の工夫などを行い、学習意欲の向上を図るほか、ふるさとを支えていこうという児童生徒を育成するため、発達段階に応じたふるさと・キャリア教育をより一層推進します。

いじめの防止については、児童生徒の自主的な取り組みを支援するとともに、教育相談を充実し、一人一人の居場所がある学校づくりを進めます。

また、学校支援地域本部を核とした地域の教育力の活用により、学校教育の多様性を広げるほか、地域の特色を生かした幼保小中連携による校種間の連続性を確保することで、進学に伴う児童生徒の不安や悩みを軽減し、快適な学校生活を送るための環境づくりを進めます。

学校教育環境の整備については、「鹿角市立学校等再編計画」に沿って、引き続き、学校の適正配置、適正規模化を進め、統合後に利用する学校施設の改修

事業にも着手するほか、年次計画に基づき、学校給食施設を整備します。

このほか、一人一人を生かす教育を充実させ、児童生徒および保護者への支援を強化するために、新たに就学支援コーディネーターを配置し、円滑な就学を支援します。

### 生涯学習の推進

地域活動の主体となる人材を育成する講座を開設し、地域課題の解決に向けた学習機会の充実と、学習成果を生かした活動を支援します。

子どもたちの育ちと学びについては、学校・家庭・地域のネットワークを整備し、成長を地域で支援する地域教育力を向上させ、学校教育と社会教育の連携強化を図ります。

また、保護者への学習機会を拡充し、家庭教育支援体制の充実を図るほか、さまざまな世代による多様な学習活動を支え、

学習を通じた生きがいづくり、仲間づくりを支援します。

青少年の健全な育成に向けて、地域特性や世代に対応した学習活動を支え、体験活動や地域との交流活動、地域の歴史文化の学習を通じて、将来の地域社会を担う主役としての育成を図ります。

### スポーツの推進

チャレンジデーやタートルマラソンなど、市民誰もが体力や年齢に応じて気軽に親しめる生涯スポーツを推進し、健康づくりに対する市民意識の向上を図ります。

「スキーと駅伝のまちづくり」においては、全国中学校スキー大会を成功させるとともに、全国規模のスキー大会の誘致を継続して進めます。

また、平成29年度から小学校の野球とミニバスケットボールの部活動がスポーツ少年団に移行されますので、指導者を確保し、指導体制を確立させ、保護者をはじめ地域の方々が一体となり活発な活動が行われるよう支援します。

東山スポーツレクリエーションエリアを中心に、市民のスポーツや健康づくりの推進に積極的に施設を活用し、老朽化した施設の統廃合も含め、市民ニーズに対応した施設や用具等の充実を図ります。

### 芸術・文化の振興

ふるさと鹿角の優れた芸術文化や、郷土の伝統芸能・文化にふれあう機会を創出するほか、芸術文化団体等の多彩な活動を支援し、コモッセを中核とした賑わいづくりを進めます。

地域の貴重な文化財である、歴史や民俗資料の調査研究を進めるほか、歴史民俗資料館の開設など、文化財の展示や学習の機会を創出し、保護保存に向けた意識啓発を図ります。

また、特別史跡大湯環状列石については、4道県並びに関連市町村と連携しながら、「北海道・北東北の縄文遺跡群」として、世界文化遺産登録に向けた取り組みを進めます。